

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

<VOL. 515 2016.02 >

BULLETIN

2015年7月～2016年6月



国際会長 【Mission with Faith:信念のあるミッション】Wichan Boonmapajorn(タイ)
アジア会長 【Through Love Serve:愛を持って奉仕をしよう】Edward K W Ong(シンガポール)
東日本区理事 【原点に立って、未来へステップ】渡辺 隆理事(甲府クラブ)
関東東部部長 【チェンジ】鈴木雅博部長(東京江東クラブ)
クラブ会長 【皆仲良く 楽しく 奉仕を】青木方枝 東京グリーンクラブ会長

会 長 青木 方枝
副 会 長 西澤 紘一
副 会 長 目黒 卓
書 記 布上征一郎
会 計 柿沼 敬喜
会計補佐 平林 正子
担当主事 小野 実

2月 TOF<タイム オブ ファースト>

「飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たすなら、あなたの光は、闇の中に輝き出(い)で、あなたを包む闇は、真昼のようになる。」

(イザヤ書58:10)

<助けを必要としている人々のことを忘れず、心を砕いて出来ることを実行していきましょう>

2016年2月 第一例会

日時:2016年2月17日(水) 18:30～20:30
場所:千代田区和泉橋区民館 2階
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931
受付:柿沼君/司会:佐野君

開会点鐘 青木会長
ワイズソング・ワイズの信条 全 員
聖句・お祈り 古 平 君
ゲスト・ビジター紹介 青木会長

TOF
ニコニコ献金(一言添えて)
ゲストスピーチ 紹介 柿沼君
上原道康氏
演題 「健康な高齢者であるために」

タイムカプセル・アンケート 西澤 君
各委員会報告 各事業委員長
Happy Birthday<1月・2月 一緒に 9名該当>
YMCA 情報 小野 君
ドライバー 浅見ク君
閉会点鐘 青木会長

～ T O F 強 調 月 間 ～



TOF<Time Of Fast>

「断食の時」世界の飢餓に苦しむ人々を支援するため、クラブ例会の食事を抜きにして、その分の金額を献金し、国際が集めてその年度に定めた支援目標に捧げる奉

仕活動。途上国で民生向上のため苦闘しているYMCAが世界YMCA同盟を通じて給付を申請する。

今回は世界中(アジア、ヨーロッパ、インド、中南米、等など)で6件のTOFプロジェクトが進行中。それぞれに約300万円ずつ、TOFから拠出されている。

東日本区の献金目標は1,300円/名。

最近、「coco 壺番・カレー」から廃棄物として出された賞味期限前の食材が裏ルートで転売され、スーパーで堂々と販売されていたことが判明、その関連で如何に多くの食材が、食べられるのに「廃棄」される実態に改めてショックを受けた。日本だけではなく、先進国のすべてで起きていること、経済活動の中では通常のことではあるようだが、そのことを真剣に考え、廃棄食材を出さない、減らす対策を考えることが緊急の課題である。地球上の資源も食料も量的に限度がある。(布上 記)

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 2名 出席率 12/17 71%

出席:1月新年合同例会 (グリーンメン10名、メネット1名、他クラブ23名)計34名

【ニコニコ】 1月例会 24,600円(全額東日本大震災に寄贈)小野主事へ/ 累計 86,600円

<2016年1月 3クラブ合同 新年例会 報告>

日時:2016年 1月20日(水)18:30~21:00
場所:千代田区和泉橋区民館 3階和室 (敬称略)
出席:グリーン(青木・浅見(隆)・浅見(ク)・小野・柿沼
古平・西澤・布上・(征)布上(信)・平林・目黒)
北クラブ(磯部成文・磯部幸子・金秀男・小仁恵子・辰馬
行男・村杉克己・村杉一榮・山添仰・山根一毅)
ひがしクラブ(鮎澤正和・金丸満雄・飯田歳樹)
清泉 YMCA(初村有稀子・平川真友美・松本真希)
ビジター:越智京子・小原史奈子(たんぽぽクラブ)
青木清子・長尾昌男(千葉クラブ) 計34名



新年例会はグリーンクラブ、北クラブ、ひがしクラブの関東東部仲よし3クラブ合同で開催しました。

清泉大学Yからも参加して頂き、華を添えてくれました。

目黒プログラム委員長の司会で開会、青木グリーンクラブ会長の新年の挨拶。開会セレモニーのあと、ひがしクラブ鮎澤会長の音頭で乾杯。豪華幕の内弁当と皆様から持ち込まれたお酒、ワイン、ビール、焼酎で祝会の始まりとなりました。



食事をしながら、<江戸芸:かつぼれ>を楽しむことになり、昨年も出演して頂いた、櫻川后姫社中、4名による珍しい踊りを鑑賞しました。

各クラブから順に諸々のアピールと出席者自己紹介を兼ねて「一言」をいただき、和気藹々の雰囲気でも賑やかに大いに盛り上がりました。ニコニコ合計は24,600円でした。全額、東京YMCAを通じて東日本大震災への支援に献金しました。大いに飲み、食べ、磯部北クラブ会長の閉会挨拶でお開きとなりました。



(布上 記)

<2016年1月 第二例会報告>

日時:2016年 1月13日(水)18:30~20:30
場所:千代田区和泉橋区民館 4階
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・佐野・高谷・布上
早瀬・平林・目黒

報告・連絡事項(新年1月・2月ブリテン記載)

- * 12月16日(水) クラブ クリスマス例会
会場:和泉橋千代田区民館 2階 18:30~21:00
- * 12月23日(水・祝) 東京YMCA Xmas
オープンハウス 模擬店出店/バザー出店
- * 2016年1月9日(土)在京ワイズ新年会&会長会
桜美林大アカデミーヒルズ 11:30~受付開始
(その前に会長会開催) @5000-
参加者:青木・浅見(隆)・浅見(ク)
小野・柿沼・佐野・布上(征)・布上(信)

審議・協議事項

- * 2016年1月20日(水)三クラブ合同新年例会
会場:和泉橋千代田区民館 3階 和室
18:30 開会 会食とかつぼれ鑑賞(青木会長友人)
北クラブと東京ひがしクラブとで合同新年例会
- * 2月3日(水)「林 福松さんを偲ぶ会」
浅草橋・三浦屋 屋形船<お江戸丸>船内で行う
17:30~20:00 写真と生花で飾る/新倉社長一任
船内で軽い飲食/林さんの思い出などを語る会
- * 関東東部CS事業資金 申請(50000円)
神田川船の会では千代田区、中央区の親子学習
招待が増え、その乗船資金に充当したい。
- * 次々期関東東部部長選出の件
千葉クラブからの候補 長尾昌男メンを押す事に決定

【例会卓話予定者】

- * 2016年2月 上原道康氏 柿沼メン紹介
演題は「健康な高齢者であるために」
プロフィール
元大手製薬会社で製品開発・市場開拓を担当
退職後「健康と食生活を考える会」を設立
食事療法コンサルタント 食生活ジャーナリスト
健康と食生活を考える会代表幹事
日本成人病予防協会認定講師
埼玉県食の安全県民会議委員
情報誌として「健康美容ニュースbyミッチー・ウェリー」
を月2回発行(平成28年1月号で459号発行済)

- * 2016年3月 小山久恵さん
タイトル 「BF代表 オーストラリアの旅」
プロフィール
東京サンライズクラブ
1989年チャーターメネット、2002年入会
クラブ会長2回
東日本区地域奉仕事業主任経験、現在LT委員
- * 4月/5月の卓話者を募集しています
西澤メンより数名の友人候補、紹介があります。別紙

(布上 記)

在京ワイズ新年会に参加して



2016年1月9日(土)桜美林大学多摩アカデミーヒルズで在京ワイズ合同新年会は、133名の参加で盛大に開催された。在京以外のビジタークラブは甲府、川越、横浜つづき、信越妙高、長野、仙台青葉城、埼玉、厚木と今年は多くのクラブが参加した。東京八王子クラブの完璧な準備と采配で素晴らしい新年会になった。

礼拝では桜美林大学の薛牧師による奨励「新しい年、自分のタレントを生かして生きよう」と諭された。礼拝献金は、99,000円で、東日本大震災支援基金として東日本区渡辺隆理事に寄贈された。



現理事、次期理事、藤井元国際会長による国際大会アピール

懇親会開会、廣田東京 YMCA 総主事、渡辺東日本区理事、島田日本 YMCA 同盟総主事の皆様のご挨拶。利根川次期東日本区理事の乾杯で会食が始まる。昨年も感じたが、料理が美味しい。また、量的にも実に適切、お酒類にも大満足、たっぷり堪能いたしました。

ショータイムは桜美林大学のピアノ、フルート、トロンボーン3名の学生による演奏だったが、会場の騒がしさでよく聴き取れない。BGMになってしまうのも仕方ないか。



万歳ではなく、各クラブ紹介の時にハイ...

グリーンクラブ出席者：青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼 佐野・布上(征)・布上(信)・小野主事 8名 (布上 記)

林 福松さんを偲ぶ会



2016年2月3日(水)17:00~19:30 浅草橋・三浦屋の屋形船・大江戸丸船内で「林 福松さんを偲ぶ会」が行われました。

2015年12月25日に急逝された林福松さんは、東京グリーンクラブのCS事業「神田川船の会」を35年前に立ち上げたメンバーで、その後営々と事業の充実、発展のために河川を司る行政機関、特に千代田区、中央区、江東区などとの折衝、親睦に努め、年間2回の船の会開催、その他学校などの招待乗船会をしっかりと現在まで継続させ、我々クラブの後輩を川巡りのガイドとして指導、すべてを推進してまいりました。

神田川に浮かべた屋形船、浅草橋の三浦屋さん、その新倉社長はグリーンクラブのメンバーでもあり、船内での「偲ぶ会」企画には船が大好きだった林さんに相応しい企画と、喜んで賛同され、船内の遺影を飾る準備、生花、料理、などなどの準備を引き受けていただきました。

セレモニーとしては肅々と遺影にお参りをされて、それぞれ、林さんを偲んでお話をされながら、用意されたお酒と簡単なお料理をいただくという、形式張らない、林さんが喜びそうな企画になりました。

会には約70名の皆様にご参加いただきました。神田川船の会支援者の方、東京都公園協会水辺ラインの皆様、東京湾クルージングの皆様、水都東京を創る会の方々など、ワイズメンズクラブでは東京クラブ、東京むかでクラブ、東京ひがしクラブの皆様、神田川船の会サポーターの皆様、そして我々グリーンクラブ全員で林さんを偲びました。(布上 記)

Happy Birthday

- 1月 稲垣 勝啓(メン) 佐野 守(メン)
 新倉登美子(メネット) 布上征一郎(メン)
 樋口 順英(メン・休会中)
- 2月 柿沼 敬喜(メン) 高谷 恵子(メネット)
 西本 東司(メン) 西本 晃子(メネット)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

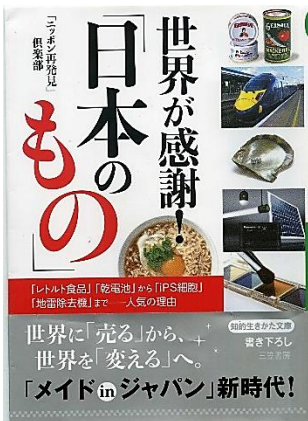
京葉銀行・こてはし台支店(普通6614121)

東京グリーンワイズメンズクラブ 会計柿沼敬喜

フリテン図書室

第26回 世界が感謝！「日本のもの」

三笠書房～知的生き方文庫～2016年1月10日発行



さっと読める軽～い文庫本であるが、「目からウロコ」の一冊をご紹介します。

日本の最先端技術・職人技・サブカル・衛生的で美味しい食べ物・便利で安全な品々、そして伝統文化など意外な「もの」や「システム」の海外進出が加速している。

例えばカニタマ・レトルト食品炊飯器・水道システム・地雷除去機・手漉き和紙・強靱ス

マホ・交番・水処理剤・・・それらは、先進国ばかりでなく、食糧難や水不足にあえぐ国、伝染病や犯罪多発地域、紛争地帯や無電化地域などでも大いに歓迎され、感謝されている。世界の人々を魅了する定番のあの「日本のもの」から日本人も知らない、世界に貢献している驚きの「日本のもの」まで数々の“逸品”を紹介し「メイド・フロム・ジャパン」の人気の秘密に迫る。(まえがきより)

本書の目次から日本発“逸品”を抜粋し列挙してみる。YKKファスナー／TOTO ウォッシュレット／ロッテホカロナショナル乾電池／セイコークォーツ時計／オムロン自動改札機／小森コーポレーション・紙幣印刷機／点字ブロック／オリンパス内視鏡／SHOEI ヘルメット／日本ポリグル水質浄化剤／東芝、シャープ・電子レンジ／古野電機・魚群探知機／東レ、帝人、三菱レイヨン・炭素繊維／そしてJR新幹線／ノーベル賞のLED／さらにQMONOSクモの糸／納豆樹脂／ミドリムシ／マクロ養殖技術……………

ご存知でしたか？ 目の不自由な人を安全に導く道の突起・・・「視覚障害者誘導用点字ブロック」は日本人の考案です。街の歩道や駅のプラットホームには、凹凸のついた黄色いブロックが敷かれています。この点字ブロックは日本では随所に設置されており、海外でもアジアや欧米を中心にどんどん広がっている。

点字ブロックを考案したのは、じつは日本人である。岡山県で旅館業を営んでいた三宅精一氏が、目の不自由な人が自動車で轢かれそうになったのを目撃し、1965年に開発、70年に東京都道路局安全施設課に採用されたのをきっかけに、各地で導入されていった。

丸い突起のが「警告ブロック」、線状の突起は「誘導ブロック」。2001年点字ブロックはJIS(日本工業規格)化された。今後は世界統一基準なることが目標だ。(本文より)



(布上 記)

YMCA コーナー

イベントご案内

★2月19日(金) 19:00～

「東日本大震災支援チャリティーコンサート」

日本基督教団霊南坂教会にて洗足学園音楽大学賛美歌ゼミ生によるチャリティーコンサートが行われます。

指導・奏楽は東京 YMCA 評議員でもあります飯靖子氏です。チケットは1,000円で会員部にてお取り扱いしております。お誘い合わせの上お越しください。

(お問合わせ:03-3615-5568)

★2月19日(金) 10:00～13:00

「にほんご学院スピーチコンテスト」

グリーンクラブ担当主事をしております、小野が校長を務める東京 YMCA にほんご学院のスピーチコンテストが行われます。外国人の目から見た日本のスピーチは、見慣れた日常を新鮮に表現してくれると思います。参加費無料、時間内入退場自由となっていますので、お時間の許す範囲でお越しください。

(東陽町センター:03-3615-5548)

★3月1日(火) 7:00～

「第800回東京 YMCA 早天祈祷会」

毎月1日に行われている東京 YMCA 早天祈祷会が800回目を迎えます。実に60年以上にわたり行われてきました。月の初め、静かな朝のひと時を祈りの時間から始めてみてはいかがでしょうか。

奨励:齋藤 實氏(東京 YMCA 史学会理事長)

参加費:500円(資料代、朝食代含む)

会場:東京 YMCA 山手センター

※次回のYMCAコーナーでは担当主事小野の海外出張報告ミャンマー編をお送りいたします。(小野 記)

第26回 東京YMCA チャリティーゴルフ大会

2016年4月14日(木)

会場 千葉県成田市西和泉729 TEL:0476-36-1556

定員: 120名(4名×30組先着順)
参加費: 20,000円/お一人
スタート: 各コース 8:00(予定) 参加者受付中

- 後日各組のスタート時間をお知らせします。スタートの40分前に集合願います。
- 参加費には、キャディー、カート、ロッカー、昼食、パーティー、チャリティー費を含みます。

チャリティーの趣旨

チャリティーゴルフの収益金は子どもたちの様々な生き方の支援を中心に、以下の目的に用いられます。

- ① 障がい児プログラム支援
- ② 経済的に支援の必要なご家庭の、子どもプログラム参加支援(フレンドシップファンド)
- ③ 不登校の子ども支援(オープンスペースlib)
- ④ 東日本大震災被災者支援

趣旨にご賛同頂き、ぜひお仲間をお誘い合わせの上、ご参加下さい。お待ちしております。

チャリティーゴルフ大会事務局(東京YMCA会員部)

〒135-0016 東京都江東区東横2-2-20
TEL 03-3615-5568 FAX 03-3615-5578
kaikyo.tokyoyymca.org 大会実行委員長:中村 幸雄

主催 公益財団法人東京YMCA